

# アル・アクサ洪水第727日目：攻撃を受ける自由の船団：イスラエル軍、ガザへ向かう支援船に強行乗船

Palestine Chronicle 2025年10月1日、脇浜義明訳



グローバル・スムード船団がイスラエルによって阻止された。(Photo: video grab)

## 主要事項

\*アムネスティ・インターナショナルは、イスラエルからの攻撃脅威があるとして、ガザ沿岸に近づくグローバル・スムード船団への緊急保護を要請する声明を出した。

\*パレスチナ抵抗勢力はガザ市を最前線戦場として戦うと宣言し、至近距離でイスラエル兵を攻撃し、戦車と軍用車を破壊している。イスラエル側は死傷者が出ていることを認めた。

\*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からの犠牲者は、死者66,148人、負傷者168,716人で、その多くは女性と子どもである。

## 最新情報

**10月2日 12:51am**

\*パレスチナ・クロニクル：イスラエルがガザへ援助物資を輸送するグローバル・スムード船団を拿捕したことを受け、ヨーロッパ各地で抗議活動が発生、イタリアでは労働組合がゼネストを宣言した。

**10月2日 12:15am**

\*アル・ジャジーラ：スムード船団が拿捕されたことで、ベルリン、ローマ、バルセロナ、ブリュッセル、イスタンブールで、今夜、抗議デモが発生した。

\*ハマス：ハマスは、イスラエルのスムード船団攻撃を「野蛮な犯罪行為」で、世界のすべての自由を愛する人々が非難しなければならないと言った。ハマスは、船舶拿捕と活動の身柄拘束を「海賊行為」「テロ行為」と呼び、世界の人民の怒りを受けるだろうと言った。ハマスは、国際社会に、活動家と船を保護する措置を直ちに講じることを求めた。

\*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル海軍がスムード船団44隻のうち少なくとも4隻を拿捕したけれど、シーリーン・アブ・アクレ号は依然としてガザ沿岸に向かっていると報じた。

**10月1日 11:43 pm**

\*アル・ジャジーラ：ローマでガザへ向かうグローバル・スムード船団をイスラエルが拿捕したことに抗議するデモがあった。船団には何人かのイタリア人が乗っている。

\*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル海軍が公海上でグローバル・スムード船団44隻のうち4隻を拿捕したと報じた。イスラエルTVチャンネル13は8隻が拿捕されたと報じている。

\*パレスチナ・イスラム運動 (PIJ)：PIJは自由の船団へのイスラエルの攻撃を「野蛮な攻撃」「海賊行為」「国際法と人道法への露骨な違反」と呼んで非難し、乗組員の安全はイスラエルの責任だと言った。

\*アル・ジャジーラ：欧州議会のブランド・ベニフェイ議員は、イスラエルのスムード船団拿捕は「犯罪的で違法」と述べ、国際社会が船団を保護すべきであった、船団参加船が掲げている国旗の国は船団を守る義務があると言った。

\*パレスチナ・クロニクル:アル・カッサム旅団は、今日、旅団戦士がガザ市を包囲しているイスラエル占領軍の兵士と車両を攻撃する様子を写した映像を公開した。

**10月1日 11:07 pm**

\*船団拿捕に関するニュースのまとめ

・イスラエル海軍は、国際水域でグローバル・スムード船団の拿捕作戦を開始した。作戦は継続される見通しである。

・拿捕された船；アル・ジャジーラ特派員によると、これまで支援活動参加の44隻のうち4隻が海軍によって拿捕された。数十人の活動家が乗船している。チャンネル13は、拿捕された船は6隻だと報じている。

・作戦継続；イスラエルの情報筋によると、船団拿捕作戦は明日の木曜日まで続く見込み。海軍は先に拿捕した3隻の乗組員を身柄拘束し、残る船にはイスラエルのアシュドッド港へ航行せよと指示した。

・「海賊行為」非難；パレスチナ・イスラム聖戦運動は、拿捕を「野蛮な侵略」「海賊行為」と非難し、参加者全員の安全確保はイスラエルの責任だと言った。

・欧州議員も非難；ブランド・ベニフェイ欧州議員は拿捕を「犯罪的かつ違法」だと非難し、国際社会が自由の船団の保護に失敗したことを批判し、拿捕で「イスラエルへの怒りが欧州で高まる」と述べた。

・フランス、安全とアクセスを要求；フランスのジャン・ノエル・バロ外相は、船団参加者の安全と彼らが自国領事にアクセスする権利を保証するようにイスラエルに求めた。フランス外務省は乗船しているフランス人への領事館保護を確保するためイスラエルと折衝していると言った。

・ローマ・デモ；多くのイタリア人がグローバル・スムード船団に参加していることもあって、ローマでイスラエル海軍の船団拿捕に抗議するデモが行われた。

**10月1日 10:23 pm**

\*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル海軍が「アルマ」号と「シリウス」号を攻撃して乗組員を拘束した後、船団の3隻目の船を拿捕したと報じた。

\*グローバル・スムード船団：スムード船団は、イスラエル海軍が「シリウス」号の乗組員を逮捕したと発表した。その中にはアル・ジャジーラ・ムバシエル<sup>1</sup>のハヤト・アル・ヤマニがいる。

**10月1日 10:07 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：アムネスティ・インターナショナルは、いかなる和平イニシアチブも、イスラエルの占領とアパルトヘイトの終結、ガザ・ジェノサイドの根本原因への取り組み、被害者に対する正義と加害者の責任追及がなければならないと強調した。

---

訳注1：中東で最初の24時間ライブ・ニュース・チャンネル。

**10月1日 9:40 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：米国の連邦判事は、親パレスチナを理由に外国人学生や教職員を逮捕、抑留、国外追放するトランプ政権の政策は、憲法修正第一条違反だとする判決を下した。

**10月1日 9:37 pm**

\*国連：パレスチナ占領地における人権問題に関する国連特別報告者のフランチェスカ・アルバネーゼはアル・ジャジーラに対し、「イスラエルには、国際水域でスムード船団を拿捕する権限はない。ジェノサイドを阻止できない国連の信頼性が危機に瀕している」と語った。

\*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、ガザに向かうグローバル・スムード船団をイスラエル海軍の軍艦が包囲し、参加船間の通信が遮断されたと報じた。

\*アル・ジャジーラ：イタリアのアントニオ・タヤーニ外相は、イスラエル当局がイタリア政府に対して、グローバル・スムード船団に暴力行使をしないと保証したと言った。

\*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、イスラエル海軍の軍艦が船団に接近したとき、いくつかの参加船との通信が途絶えたと報じた。

\*アル・ジャジーラ：アルジャジーラの特派員によると、身元不明の無人機がグローバル・スムード船団上空を飛行している。同時に、20隻のイスラエル海軍艦艇が船団から7~20海里の距離で確認された。

\*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員は、グローバル・スムード船団は、一部の参加船が拿捕されてもガザへの航行を継続すると決定したと報じた。

**10月1日 9:32 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：イスラエル軍はガザ市住民に避難移住の「最後の機会」通告をした。軍がガザ市包囲網を強化し、避難ルートを遮断する中の通告である。

**10月1日 7:55 pm**

\*アル・ジャジーラ：UNRWAのメディア担当顧問のアドナン・アブ・ハスナはアル・ジャジーラに対し、ガザ市では数十万人の住民が路上や海岸で寝泊りしていると語った。

\*アル・クッズ旅団：我々はガザ市のアンナスル地区で、事前に爆発物を仕掛けた家を、イスラエル軍が入ると爆発させる特別作戦を実施した。

\*スペイン国防省：スペインのマルガリータ・ロブレス国防相は、グローバル・スムード船団に対し、イスラエルが指定した立ち入り禁止区域への立ち入りは命の危険があると警告し、責任ある行動をとるように求めた。

\*ユーロ地中海人権モニター：イスラエル軍がさきにネツァリム回廊を占領した後で、海岸沿いのラシッド通りを封鎖したのは、危険な措置である。

\*レバノン保健省：イスラエル無人機が南レバノンの町クファアラを空爆し、1人が死亡し、5人が負傷した。

**10月1日 6:15 pm**

\*グローバル・スムード船団の主催者は、現在船団はガザから90海里（167キロメートル）の地点におり、目的地へ航行を続けていると発表した。

\*パレスチナ・メディア：バプテリスト病院の報告では、ガザ市東部へのイスラエル無人機の攻撃で子ども1人が死亡した。ナセル総合病院の報告では、ハーン・ユニスへのイスラエル軍の攻撃でパレスチナ人1人が死亡した。

\*イスラエル軍：イエメンからドローンが発射されたが、イスラエル領空へ入る前に迎撃した。

\*アル・カッサム旅団：旅団は、ガザ市のいくつかのイスラエル軍侵攻地点でイスラエル兵と軍用車両を攻撃した映像を公開した。

\*パレスチナ・クロニクル：UNRWAとICRC（国際赤十字委員会）はガザの壊滅的状况に関する警告を発表した。イスラエルの攻撃による死者数の合計は6万5000人を超え、一日平均100人が、餓死による死亡と並んで、死んでいる。

\*パレスチナ・メディア：病院筋によると、今日明け方からイスラエル軍の攻撃で61人が死亡し、そのうち44人がガザ市の死亡者である。

**10月1日 4:30 pm**

\*パレスチナ・メディア：アル・アクサ殉教者病院の報告によれば、ガザ回廊中部のアッザワイダの町の住民へのイスラエル無人機の攻撃でパレスチナ人2人が死亡し、他に数人が負傷した。

\*サラヤ・アル・クッズ旅団：我々は、イスラエルのパレスチナ人に対する犯罪行為の報復として、マファルシム入植地とクファル・サアド入植地をロケット攻撃した。

\*ハマス声明：イスラエルのカッツ国防相の発言は、イスラエル軍のガザ市の罪のない住民への戦争犯罪行為のエスカレーションを助長するものだ。我々は国際社会、アラブ諸国、イスラム諸国に対し、イスラエルの犯罪行為を阻止する行動を直ちにとることを要請する。

**10月1日 4:23 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：歴史時計の振り子がどちらに振ろうが、現在イタリアで起きているのはインティファダ、つまり政治的蜂起であるのは否定できない。[ラムジー・バルードの小論](#)を読みたい。

**10月1日 3:29 pm**

\*パレスチナ・メディア：救急隊によれば、ガザ回廊中部のアッラシド沿岸通りの避難民を標的にしたイスラエル無人機の攻撃で、3人のパレスチナ人が死亡し、他に数人が負傷した。

\*アル・カッサム旅団：我々は、サラヤ・アル・クッズ旅団といっしょに、ハーン・ユニス南のモラグにあるイスラエル軍の前線指令管理所を砲撃した。

\*ガザ保健省：この24時間で病院に運び込まれた遺体は51体、負傷者は180人である。2023年10月7日からの犠牲者の累計は、死者は66, 148人、負傷者は168, 716人となった。

\*イスラエル・メディア：イスラエル民間防衛隊は、ガザ回廊周辺のいくつかの町で警報が鳴ったと発表した。それ以上詳しいことは言わなかった。

**10月1日 1:48 pm**

\*パレスチナ・メディア：バプティスト病院の報告によれば、ガザ市南東部のアッザイトゥーン地区へのイスラエル軍の攻撃で、子どもが1人死亡した。

\*赤十字国際委員会：戦争激化のために、ガザ市での活動を一時停止する。

**10月1日 1:46 pm**

\*イスラエル・メディア：イスラエル・カッツ国防大臣は、ガザ市に残っている者を戦闘員かテロリスト支援者と見做すと言って、残存者を脅した。彼は、人質全員返還とハマスの完全武装解除を実現するまで軍事行動を続け、あらゆる攻撃シナリオを用意していると付言した。

\*アル・ジャジーラ：国連の特別報告者フランチェスカ・アルバネーゼはアル・ジャジーラに対し、スムード船団がガザ封鎖を破る努力を続けていると言った。彼女は、イスラエルの過去2年間の行動は人道に対する犯罪であるのに国際社会は大体傍観姿勢であった、国際水域で船団を拿捕すれば国際法違反となり、参加国の主権侵害になると述べた。彼女は、船団を封鎖解除を目指す手段で、船団航行自体が目的ではないと言った。

\*パレスチナ・クロニクル：イエメン軍はアデン湾で貨物船「ミネルヴァグラハト」をミサイル攻撃し、火災を引き起こし、ガザと連帯する海上封鎖を再確認した。

**10月1日 12:07 pm**

\*アル・ジャジーラ：アル・ジャジーラ特派員の報告では、イスラエル軍はガザ市南部のテル・アル・ハワ地区とアッサブラ地区へ激しい空爆を行った。また、イスラエル軍はガザ市の貯水タンクを攻撃し、パレスチナ人5人を殺害した。

\*パレスチナ・メディア：病院筋によれば、今日夜明けからイスラエル軍の攻撃で、パレスチナ人28人が死亡、そのうち23人はガザ市の死亡者。

\*アル・ジャジーラ：コロンビアのグスタボ・ペトロ大統領は、グローバル・スムード船団の人道支援活動への攻撃は国際法違反になり、人道に対する犯罪となると言った。

\*アル・ジャジーラ：オーストラリア政府は、たぶんイスラエルによるスムード船団に対する嫌がらせがあったという報告を受け、スムード船団に乗り組んでいる自国民の安全について懸念を表明した。

\*パレスチナ・クロニクル：救急隊によると、イスラエル軍がガザ市北東部のアンナファクへの攻撃で、パレスチナ人1人が死亡し、何人かが負傷した。

**10月1日 10:17 am**

\*パレスチナ・メディア：病院筋によると、今日夜明けから、イスラエル軍の攻撃で23人が死亡し、そのうち19人はガザ市の死亡者である。

\*パレスチナ・メディア：救急隊によれば、イスラエル軍のガザ市西のアッシャティ難民キャンプ攻撃で、複数のパレスチナ人が負傷した。

\*パレスチナ・メディア：アル・アウダ病院の報告では、ガザ回廊中部のヌセイラト難民キャンプの北へのイスラエルの無人機の攻撃で、パレスチナ人1人が死亡し、1人が負傷した。

\*パレスチナ市民防衛団：救助隊員と消防隊員が、前夜爆撃されたガザ市アッザイトゥーン地区のアル・ファラー学校で負傷者を救出しようとしていたところを空爆されて、負傷した。

\*米国メディア：米国連邦判事は、トランプ政権が、意見を表明しただけで外国人学生を拘束し、国外追放しようとして、大学キャンパスでの親パレスチナ運動を違法としたのは憲法修正第1条に違反すると判決した。ボストンの判事は、クリスティ・ノエム国土安全保障長官とマルコ・ルビオ国務長官が、「自分たちの省に付与された権限を濫用し、パレスチナを支持する外国人を、合衆国憲法が保護している言論の自由を無視して、彼らの言論を理由にして国外追放手続きを実施した」と判決した。

\*イスラエル軍：軍は、今日現地時間正午からガザ市南部のラシッド通りを封鎖すると発表した。但し、批難できずにまだガザ市に残っている住民に南部移動できるようにルートを開けると説明した。

**10月1日 7:22 am**

\*グローバル・スムード船団に関するニュースのまとめ

- ・1.5メートル接近；イスラエル軍艦が船団の先頭船「アルマ」号にわずか1.5メートルまで威嚇接近した。
- ・システム妨害；イスラエル軍艦艇は電子戦技術を使って、アルマ号の機関を含むすべての通信システムを妨害・無効化し、他の船との通信システムを遮断した。
- ・航海再開；イスラエル軍艦艇が去った後、船団はガザへ向けて航海を再開した。
- ・厳戒態勢；船団の乗組員は厳戒態勢を敷き、襲撃に対処するのに必要な訓練を行った。

**10月1日 6:50 pm**

\*パレスチナ・メディア：病院筋によると、今日夜明けからイスラエル軍の空爆で、パレスチナ人17人が死亡した。「

**10月1日 6:48 am**

\*ニュースのまとめ

- ・軍艦目撃；アル・ジャジーラ特派員はイスラエルの大型軍艦を目撃したと報告し、船団の乗組員は厳戒態勢を敷いた。
- ・接近阻止地点；船団は、前の自由の船団が阻止され拿捕された地点、ガザから120海里に近づいた。
- ・最高警戒態勢；船団本部は、正体不明の船が無灯火で接近してくるので、船団が最高警戒態勢を敷いたことを確認した。
- ・アルマ号との連絡途絶；アル・ジャジーラは、参加者がプロトコールに従って携帯電話を海に投棄した後、先頭船アルマ号の参加者との連絡が途絶えたと報じた。
- ・航海継続；船団の広報担当者は、船団は、妨害にもかかわらず、ガザへ向かって航海を続けたと発表した。
- ・ガザ回廊中部への空爆；救急隊の報告によると、ガザ回廊中部のヌセイラト難民キャンプと、アル・ブレイジ難民キャンプの中の2軒の家への空爆で、パレスチナ人3人が死亡した。「

**10月1日 5:26 am**

\*ニュースのまとめ

- ・ガザ市虐殺；地元報告では「大規模虐殺」が起き、少なくとも13人のパレスチナ人が死亡、多数の負傷者が出た。ガザ市のアッダラジ地区ノアブ・クマイル一家の住宅と、アッザイトゥーン地区の避難民の避難所であるアル・ファラビ学校への攻撃による虐殺である。

・アッリマル地区への攻撃；イスラエル軍のアッリマル地区の住宅への攻撃で、1人が死亡し、数人の負傷者はアッシーファ病院へ搬送された。

・グローバル・スムード船団；船団は、以前の自由の船団がイスラエルの攻撃を受けたリスク地帯へ入った。船団からドローンの活動の増加の報告があり、アル・ジャジーラ特派員は約29機のドローンが船の上を旋回するのを目撃した。船団本部のヤスミン・アジャールは、船団が通信妨害を受けていると述べ、以前のマヴィ・マルマラ号への襲撃との類似点を説明し、今夜あたりに攻撃があると予想し、イスラエルの行為を「海賊行為」と非難した。船団は「夜の攻撃は予想されない」として警戒レベルを引き下げた。

・ラマッラー襲撃；イスラエル占領軍はラマッラーの中心部のアル・マナラ広場を襲撃した。

### 10月1日 3:29am

\*パレスチナ・メディア：ガザ市アツァイトゥーン地区のアル・ファラビ学校へのイスラエル軍の攻撃の後で、負傷者を治療していた市民防衛団の団員一人がイスラエル軍機の銃撃を受け、死亡した。地元報告によると、ヌセイラト難民キャンプの中のアル・カッサム・モスクの近くのアッダアルサー一家の住宅への空爆で、数人の死者が出た。アル・ブレイジ難民キャンプの中に住宅への空爆で1人が死亡し、数人が負傷した。地元情報によると、ガザ市西部のアッリマル地区のアッサウラ通りにある住宅への空爆で、パレスチナ人1人が死亡し、数人が負傷した。ヌセイラト難民キャンプの中のアル・カッサム・モスク近くのアッダアルサー一家の住宅が爆撃され、火災となった。

### 10月1日 3:24am

\*ニュースのまとめ

・ガザ市爆撃；地元報告によると、イスラエルの無人機群がアッサハバ地区の住宅に数十発の高性能爆弾を投下した。ガザ市マーケット近くの住宅も爆撃された。

・市民防衛団員への攻撃；アル・ファラビ学校の攻撃跡で負傷者を治療していた救助員をイスラエル軍が襲撃した。

・国連報告；国連の住宅権利に関する特別報告者はアル・ジャジーラに対して、「ジェノサイドに相当する」とガザ回廊の報告を受けている。ガザから逃れた住民の証言を「恐ろしく、悲劇的」と表現した。

・スムード船団、危険地帯に進入；船団は「高危険地帯」から10海里以内に入ったために「最高の警戒態勢」に入ったと発表した。

・ドローンによる監視；報道によると、スムード船団のうえを偵察無人機が旋回している。

・西岸地区への侵攻；イスラエル軍は西岸地区の各地を襲撃。トゥルカレムではファレス・アベド・ラボという名前の若者が、襲撃中に逮捕された。ヘブロンでは、アル・バラディヤ地区が襲撃された。ラマッラーでは、ベイトウニアの町が襲撃された。

・アンサールッラー；報道官が、アデン湾で「ミネルヴァグレース」号を巡航ミサイルで攻撃したと発表。報道官は、船主がアデン湾を通してイスラエルの港へ向かうのを禁止しているのを無視したために攻撃し、船が火災を起こし、沈没の危機にあると言った。

### 10月1日 12:48am

\*ニュースのまとめ

・トランプ計画とハマス；カタール、エジプト、トルコの仲介者は、トランプ提案について協議するために、ハマス交渉代表団と会談した。ハマス代表団は「責任をもって」米提案を検討し、パレスチナ諸党派との協議を行って「可能な限り速やかに」公式回答を目指すと言った。

・米国は計画の見直しは行わないと表明；アクシオスの報道では、米国は和平計画に関するハマスからの「説明要求や個別項目の修正」について協議する用意はあるが、計画全体を再交渉の対象にすることはしないと発表した。

・デルメル職務終了；イスラエル・メディアは、政府会議の中で、戦略問題担当大臣のロン・デルメルはもうすぐ任務を終了すると述べたと報じた。

### 9月30日 11:48pm

\*パレスチナ・クロニクル：パレスチナ抵抗勢力はガザ市を最前線の戦場として戦い、至近距離でイスラエル兵を攻撃し、戦車や軍車両を破壊したと発表した。イスラエル側も兵士の死傷者の発生を認めた。

\*ネタニヤフ首相府：国際刑事裁判所から指名手配されているネタニヤフの首相府は、政府が全員一致でダビド・ジニをシン・ベト長官に5年任期で任命することを承認したと発表した。

\*パレスチナ・メディア：アル・アクサ殉教者病院によれば、ガザ回廊中部のデイル・アル・バラフへのイスラエル軍のドローン攻撃による死者は、子ども1人とジャーナリスト1人を含む6人となった。

\*イスラエル・メディア：今日の閣議で、イタマール・ベン・グヴィール国家安全保障大臣はネタニヤフ首相を、米国提案のガザ停戦計画で譲歩したことを、強く批判した。

\*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相は、今日の閣議の冒頭で、トランプ大統領のガザ停戦計画に関する詳細な報告書を政府と安全保障内閣に提出すると述べた。

**9月30日 11:36 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：米国衣料企業リーボック社は、国際スポーツ界のイスラエル・ボイコット運動にもかかわらず、イスラエル代表チームのユニフォームから自社ロゴの削除を命じたというイスラエル・メディアの報道を否定した。

**9月30日 9:21 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：歴史的パレスチナを分割したあの欺瞞的なパレスチナ分割取引以降ずっと、イスラエルがみんなを口車に乗せて騙してきたことが、明らかになった。[ジェレミー・ソルトの小論](#)を読みたい。

**9月30日 9:13 pm**

\*イタリア国防省：イタリア国防省は、グローバル・スムード船団の護衛に派遣したフリゲート艦を、船団が海岸から150海里（278キロメートル）に達した時点で撤退すると発表した。イタリアのジョルジャ・メロニー首相は、「ガザへの支援船団の活動を停止することを強く求める。それ以外の選択肢は和平の障害になり得る」と言った。

\*パレスチナ赤三日月社：イスラエル軍がエルサレム北の町カフル・アカブを襲撃し、パレスチナ人1人が負傷した。

\*Walla：イスラエル治安当局高官の話では、「抗議船団」は「ヨム・キピール」にあたる木曜日に到着すると予想され、海軍をはじめすべての治安機関が船団の動きに警戒態勢を敷いている。

**9月30日 8:29 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：アムネスティ・インターナショナルは、スムード船団がガザ沿岸の高リスク海域に接近しているため、イスラエルからの脅威を心配して、国際社会に船団保護を要請する声明を出した。

\*イスラエル・メディア：イスラエル・ハヨム紙は、ギデオンの外相はトランプ計画を修正することは計画拒否と同じだと言った。また、チャンネル15は、米国大統領が提示した計画には交渉の余地がなく、受諾が拒否かの二つしかないという政府高官の言葉を報じた。

**9月30日 8:17 pm**

\*アル・クッズ旅団：昨日、我らの戦士が、イスラエル軍が残した「CBUミサイル」を使って、それをガザ市南の8番街にある敵のイッサ軍事拠点付近に事前に仕掛けて、敵の歩兵部隊に対して爆発させた。イスラエル軍機が死傷者を運ぶために着陸するのを目撃した。